

松ヶ崎城 Q&A

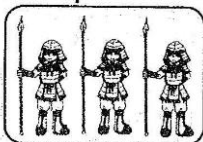
柏の松ヶ崎城って、どんな城？



松ヶ崎城は、JR北柏駅から北西へ500メートル行った場所にあります。旧アサヒ飲料工場北側の林の中に、何百年も前にできた松ヶ崎城が、とても良い保存状態で残っているのです。一緒に中世を体験してみませんか。

☆どんなお城？

松ヶ崎城には、彦根城や姫路城などのような天守閣も、石垣もありません。すべて土で築かれた城です。周りは高い土塁（土手）と堀で囲まれ、城の内部もやはり土塁で区切られています。



腰郭（こしぐるわ）
台地の中段を削って造った平らな場所。兵が見張りなどをしたと考えられます。



物見台（古墳跡）
古墳をお城で再利用、周囲を見張る「物見台」としたようです。



土塁と堀
堀から土塁を駆け上がってくる敵を、ずれて、まっす上から矢や石つぶいで攻撃します。

土橋と 食い違い虎口

土の橋は、一人が通れるくらいの幅です。また、虎口（出入り口）は左右がずれて、まっす上に敵が入れないようにしています。

●いつ誰が築き、何のために使っていたの？

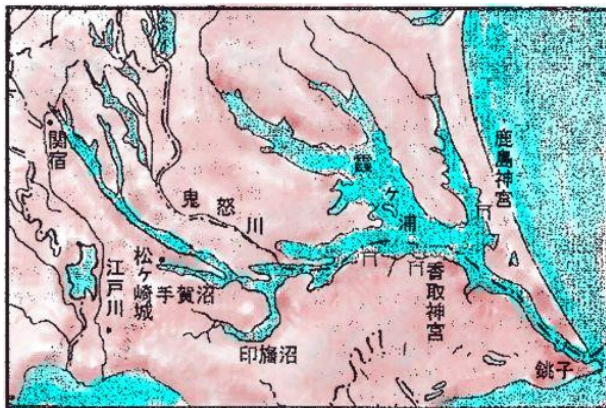
京都で応仁の乱があった数十年後の15世紀末から16世紀はじめにかけて、下総では千葉氏内部の大きな争いがあり、その騒然とした時期に、この松ヶ崎城は使われていました。関東で当時有名な人では、北条早雲（伊勢宗瑞）がいます。

柏市高田には千葉氏の一族匝瑳（そうさ）氏がいましたが、築城者かどうかははっきりしません。ただ、手賀沼の水運を背景とした城であることは間違いありません。

☆「水辺の城」って？

17世紀（江戸時代初期）まで、手賀沼や利根川は「香取の海」の一部でした。水辺に位置する松ヶ崎付近は、この内海と江戸を結ぶ、交通の要の一つであると推定されています。

また、松ヶ崎城は津（船着き場）を持った城である可能性も指摘されています。津を持つ中世の城の存在は全国的に見ても貴重な遺跡です。津が発見されれば、かつて柏の一部が海だった証拠を後世に伝えることができます。



香取の海



1(おもて)

☆大切な遺跡

現在はなくなりましたが、北柏駅の近くに「法華坊（ほっけんぼう）」という大規模な館跡と中馬場遺跡という中世の集落の遺跡がありました。その南には根戸城があります。つまり、法華坊、根戸城、松ヶ崎城は一体となって中世の遺跡群を構成しています。北柏を含めた遺跡群、「香取の海」西端の内陸地域の役割は何だったかは大切な問題にもかかわらず、不明のままです。

松ヶ崎城はそれ自体も貴重な遺跡ですが、大規模遺跡群の謎を解明するととても重要な鍵をも握っています。

遺跡から少し離れますが、自然を見ると松ヶ崎城は大堀川に沿ったグリーンベルトの一部で、少し前まではこの地域にあったほとんどの植物が残っています。昔は滝が流れるくらい豊かな湧水があり、現在もその名残があります。

…歴史自然公園として街づくりにいかせる、いくつもの価値を持っている空間といえます。



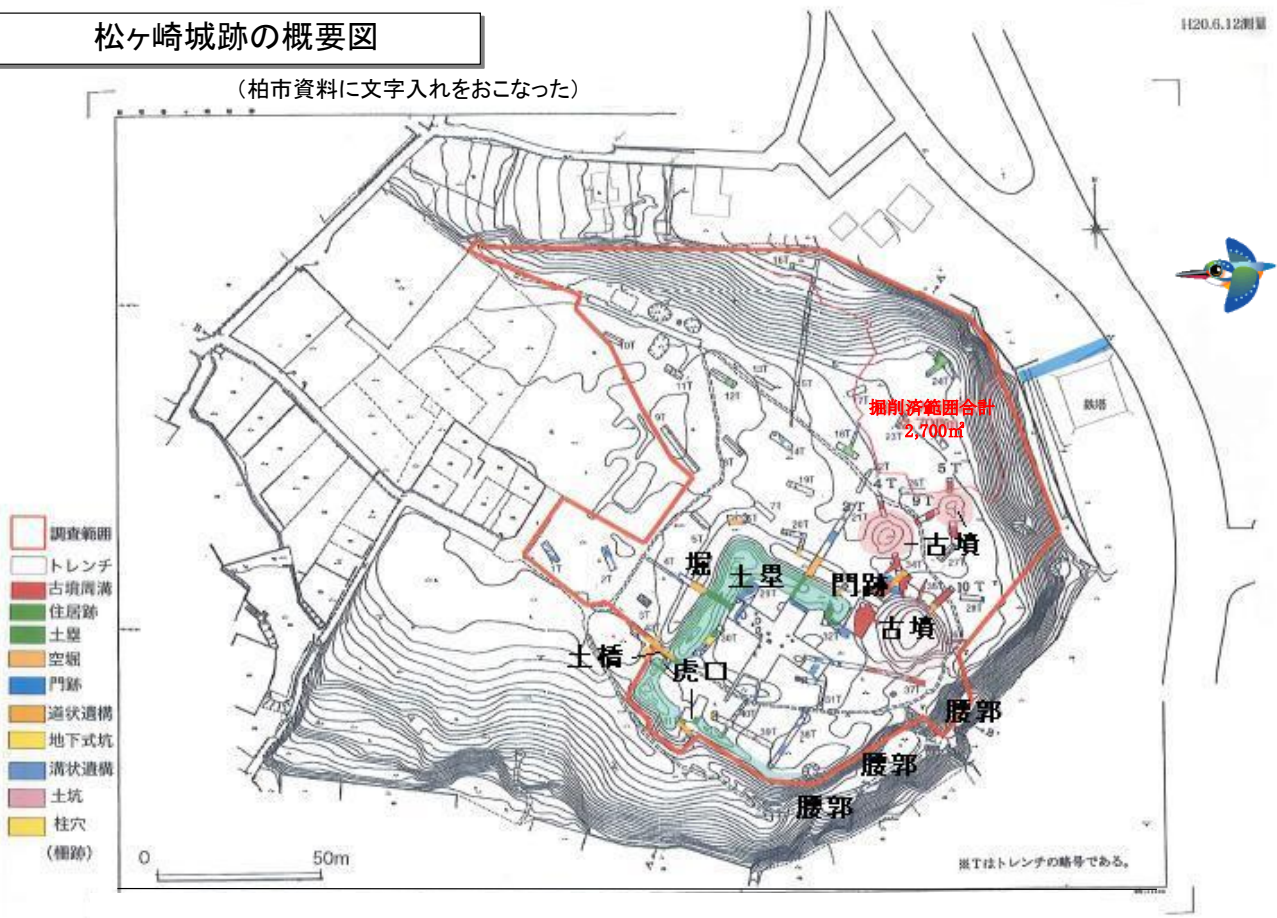
北側土塁の上から堀底をみる
(2009年6月の見学会)



城や兵士のイラスト：飯泉志穂

松ヶ崎城跡の概要図

(柏市資料に文字入れをおこなった)



柏市指定文化財 松ヶ崎城跡 周辺概念図
(確認調査図面に工事範囲及び市道範囲を合成したもの)

【松ヶ崎城跡にある植物】

現在、松ヶ崎城跡にある植物の一例をご紹介します。



チダケサシ



ヤマユリ



右の他、アキノタムラソウ、キイチゴ、ミズヒキ、キンミズヒキ、ドクダミなど多種多様の植物があります。

制作・著作：
手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

URL <http://www.matsugasakijo.net/>

